非常変災時の登下校について

平素は本校教育推進のために何かとご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、突発的な気象の変化や偶発的な事件・事故にも備え、「非常変災時の登下校について」お知らせいたします。学校では今後も、児童の安全確保を最優先として下記の対応をとります。家庭でもこのプリントは一つのめやすとして考え、登下校時、お子様にとって危険と感じるときは登校を控えたり、付き添ったりしていただけますようよろしくお願いいたします。

記

【特別警報・暴風警報が発令されている場合】

○午前7時現在、気象庁（大阪管区气象台）から「堺市」に、「暴風警報」や「特別警報」が発令されている場合、臨時休校とします。

※午前7時までに解除の場合は、平常通り授業があります。

（道路の冠水、河川の増水などで、登校が危険な場合があります。安全を確認したうえで、登校させてください。）

局地的な大雨など、危険が感じられるときは、決して無理に、登校しないでください。

【大雨警報が発令されている場合】

○午前7時現在、堺市に大雨警報が発令され、かつ、JR 阪和線及び南海高野線及び南海本線の3線が全て運休している（一部運休は除く）場合は、臨時休校とします。

○線状降水帯の発生が予想され、こどもたちに危険が及ぶ雨量と判断される場合については、上記の条件を満たしていなくても、全市一斉臨時休業とすることもあります。その場合は、事前に学校よりお知らせいたします。

【大地震発生の場合】

○堺市域（一部でも）に震度5弱以上の地震が発生した場合は、臨時休校とします。

○震度4以下の地震であっても、危険が感じられるときは、決して無理に、登校しないでください。

○状況によっては、「始業時間の変更」、「臨時休業」の連絡をすることもあります。

【津波警報が発令されている場合】

○本校を含む津波避難地域内の学校においては、堺市に大津波警報が発令された場合、臨時休校とします。各家庭で避難目標や家族が落ち合う場所をあらかじめ話し合っておき、避難してください。

【雷が鳴っている場合】

○雷が収まるまで自宅に待機してください。一般的には、最後の雷鳴から20分が経過すれば、雷雲は去ったと判断できます。

※ のびのびルームも特別警報・暴風警報等発令時は閉鎖となりますので、ご注意ください。

保存版

わかりやすいところに貼るなど、大切に保管してください。

- ※ 始業後（児童が登校した後）、暴風警報・特別警報が発令された場合や、その他緊急事態（地震・津波・学校周辺の事故や事件等）が発生し早めの下校が適切と判断した場合、下校時刻を早めることや、一斉下校等の措置をとります。
逆に、児童を学校に待機させ、天候や緊急事態がおさまるのを待つ場合もあります。

- ※ 始業後（児童が登校した後）、雷が鳴っている場合は、屋外での活動を中止し、雷が収まり、20分以上経過するまでこどもを屋外に出さないようにします。
下校時に雷がなっている場合は、下校時間を遅らせるなどの措置をとります。

- ※ 始業後（児童が登校した後）、大地震発生や大津波警報が発令された場合は、ただちに授業を打ち切り、こどもの安全を確保し、避難目標（一次避難先は浜寺中学校）に向かって避難誘導します。
引き渡しが可能と判断できる場合は、速やかに保護者等に引き渡すようにします。
保護者への引き渡しが困難な場合は、保護者等の迎えがあるまで、学校が児童を保護します。

- ※ 下校時刻を早める場合や保護者への引き渡しを行う場合などの緊急連絡は、「totoru」で登録者に配信し、「浜小ホームページ」に掲載します。
(「totoru」の登録がまだの方は学校へ連絡ください。)

- ※ 緊急時、大勢の保護者への急な個別連絡はできませんのでご理解願います。
(非常時に備え、ご家族の電話や携帯電話の番号に変更があった場合は、すぐに担任までご連絡ください。)